

各 位

会 社 名 イーピーエス株式会社  
代 表 者 代表取締役会長 巖 浩  
(コード番号：4282 東証一部)  
問合わせ責任者 広報室 南 丈 裕  
電 話 番 号 0 3 - 5 6 8 4 - 7 8 2 6

## 今期(24期)の事業取組方針と将来展望 (お知らせ)

EPS グループの今期事業の取組方針と将来展望について、以下のとおりお知らせします。

### 1. 今期の事業取組方針

近年の医薬・医療機器業界等経営環境の急速な変化に対応し、創業 20 年を経て持続的な成長を確実なものにするために、当社グループは、経営体制を見直し更なる発展への基礎作りに取り組んできました。中でも、事業の再編と各社・各事業の運営体制の強化を進めてきています。

このように経営の転換点にあるという認識の下、特に、今期については、“グループ経営元年”と位置付け、事業セグメント毎の責任と権限を明確化し各セグメントにおける自主経営を推進するとともに、グループ横断的な機能の明確化と実行を実現していきます。

また、前期の経験と教訓を踏まえ、今期は、着実に計画数値を達成することを最優先とし、中期経営計画に関しては、十分な検討のうえ時期をみて発表する予定です。

### 2. 事業セグメントの明確化

事業セグメントを以下のとおり、明確にしました。

事業セグメント	社名	略称	業務内容
国内 CRO 事業	イーピーエス株式会社	EPS	持株会社機能 CRO 業務全般
	株式会社イーपीメイト	EP-Mate	派遣型 CRO 業務
	イトライアル株式会社	e-Trial	IT 系 CRO 業務(EDC 等)
国内 SMO 事業	株式会社イーピーメント	EP-Mint	SMO 業務全般
国内 CSO 事業	株式会社 EP ファーマライン	EPPL	コントラクトMR業務・医薬品関連コールセンター業務



事業セグメント	社名	略称	業務内容
GR (Global Research) 事業	EPS インターナショナル株式会社	EPSI	GR 事業統括
	益新国際医薬科技有限公司	益新国際 (上海)	CRO 業務全般(中国)
	EPS Global Research, Inc.	GRI (USA)	CRO 業務全般(米国)
	EPS Global Research Pte. Ltd. (旧)Gleneagles CRC Pte Ltd	EPS GR	CRO/SMO 業務全般(アジア)
益新事業	EPS 益新株式会社	EPS 益新	益新事業統括(日本)
	益新(中国)有限公司	益新(中国)	益新事業統括(中国)
BPO 事業	EPI 株式会社	EPI	BPO 業務サービス(日本)
	益新健康科技服務(蘇州)有限公司	EPI(蘇州)	BPO 業務サービス(中国)
	EMS 株式会社	EMS	BPO 業務サービス(日本)
	株式会社イーピーエス山梨	EPS 山梨	BPO 業務サービス(日本)
その他	株式会社イーピービズ	EPBiz	シェアードサービス
	エルエスジー株式会社	LSG	非臨床試験関連業務

### 3. グループ経営体制

各事業セグメントの運営とグループ横断的なコーポレート機能を明確化し、以下の経営チームによる責任と権限で、グループ経営を推進していきます。

#### (1) 事業部門

国内 CRO	EPS 常務執行役員 田中
国内 SMO	EP-Mint 社長 安藤
国内 CSO	EPPL 社長 西塚
GR 事業	EPSI 社長 Weng
益新事業	EPS 益新 社長 巖
BPO 事業	EPS 執行役員 阿部

#### (2) コーポレート機能

経営戦略本部	EPS 常務執行役員 関谷
管理本部	EPS 常務執行役員 折橋

#### 4. 事業の将来展望

##### (1) 事業テーマ

今後の事業は、次の5つのテーマで展開していきます。

- ① 国内 CRO+SMO で「No1」を目指す
- ② 国内 CSO でリーディングカンパニーを目指す
- ③ Global Research 事業はアジア・パシフィックでのリーディングカンパニーを目指す
- ④ 益新事業を新たな成長エンジンへ
- ⑤ BPO による効率化の推進

##### (2) 計数目標 (2018 年 9 月期)

2018 年 9 月期で、連結で売上高 600-750 億円、営業利益 70-100 億円を目指します。内訳は、国内 3 事業で、2014 年 9 月期売上高計画 350 億円をベースに平均増収率約 10%で 2018 年 9 月期が 520 億円、海外 2 事業で、2014 年 9 月期売上高計画 60 億円をベースに平均増収率約 25%で 2018 年 9 月期が 150 億円を目指します。

詳細は、以下のとおり。

(単位：億円、%)

	2014 年 9 月期			2018 年 9 月期		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	平均増収率	営業利益率 / 金額
国内 CRO	232.3	34.7	14.9%	300.0~350.0	6.6%~10.8%	15.0~16.5%
国内 SMO	65.0	9.0	13.8%	80.0~100.0	5.3%~11.4%	13.5~15.0%
国内 CSO	57.0	1.1	1.9%	80.0~100.0	8.8%~15.1%	7.0~10.0%
GR 事業	25.0	△ 0.4	-	45.0~60.0	15.8%~24.5%	5.0~10.0%
益新事業	36.0	△ 0.5	-	80.0~120.0	22.1%~35.1%	5.0~10.0%
BPO 事業*	6.2	0.6	10.0%	15.0~20.0	24.8%~34.1%	5.0%
グループ連結	409.6	41.1	10.0%	600.0~750.0	10.0%~16.3%	70~100

\* BPO 事業はセグメント間売上を除いています。

以上